

【成分・分量】1g中  
ジクロフェナクナトリウム…10mg  
添加物：ハアセチルシよ糖、エ  
タノール、グリセリン、ヒドロキ  
シプロピルセルロース、ポリオ  
キシエチレンポリオキシプロ  
ピレンセチルエーテル、0-メ  
ントール、エト酸Na水和物

【保管及び取扱い上の注意】

(1)直射日光の当たらない涼  
しい所に密栓して保管してく  
ださい。(2)小児の手の届か  
ない所に保管してください。  
(3)火気に近づけないでくだ  
さい。(4)メガネ、時計、アウ  
セサリー等の金属類、化繊の  
衣類、プラスチック類、床や家  
具などの塗装面等に付着する  
と変質することがありますの  
で、付着しないよう注意しく  
ださい。(5)他の容器に入れ  
かえないでください。誤用の  
原因になったり品質が変わ  
ることがあります。(6)使用期  
限を過ぎた製品は使用しな  
いでください。なお、使用期限  
内であっても、開封後はなる  
べく速やかに使用してくださ  
い。

発売元  
東光クリエート株式会社  
東京都足立区鹿浜1丁目9番14号  
製造販売元  
東光薬品工業株式会社  
東京都足立区新田2丁目16番23号

◆お問い合わせ◆  
お客様相談窓口 03-3855-0101

製造  
番号

使用  
期限

ジクロフェナクNa配合

エクトパスDX  
ローション 100mL

経皮鎮痛消炎剤

痛み  
に  
直接作用!  
肩の痛み  
腱鞘炎  
腰痛

塗りやすい  
首曲がり容器



第2類医薬品

【効能・効果】

関節痛、肩こりに伴う肩の痛み、  
腱鞘炎(手・手首の痛み)、肘の  
痛み(テニス肘など)、筋肉痛、  
腰痛、打撲、捻挫

【用法・用量】

・1日3～4回適量を患部に塗布  
してください。ただし、塗布部  
位をラップフィルム等の通気  
性の悪いもので覆わないでく  
ださい。なお、本成分を含む  
他の外用剤を併用しないでく  
ださい。  
・15歳未満の小児は使用し  
ないでください。

〈用法・用量に関連する注意〉

(1)定められた用法・用量をお  
守りください。(2)本剤は、痛  
みやはれ等の原因になって  
いる病気を治療するのではなく、  
痛みやはれ等の症状のみを治  
療する薬剤ですので、症状が  
ある場合だけ使用してくださ  
い。(3)本剤は外用にのみ使用  
し、内服しないでください。(4)  
1週間あたり50mLを超えて使  
用しないでください。(5)目  
に入らないよう注意してください。  
万一、目に入った場合には、す  
ぐに水またはぬるま湯で洗っ  
てください。なお、症状が重い  
場合には、眼科医の診療を受け  
てください。(6)使用部位に他  
の外用剤を併用しないでくだ  
さい。(7)通気性の悪いもの(ラ  
ップフィルム、矯正ベルト等)  
で使用部位を覆い、密封状態に  
しないでください。(8)塗布前  
にスポンジ面に患部に押し当て  
、薬剤がスポンジに浸透して  
いることを確認してください。(ス  
ポンジが乾いたまま塗布する  
とスポンジが破れるおそれ  
があります)

火気厳禁 第一石油類 水溶性  
危険等級II(エタノール)

副作用被害救済制度  
電話 0120-149-931

ここから  
開けてください

この説明書は、ご使用前に必ずお読みください。  
また、必要な時に読めるよう保管してください。

【使用上の注意】

してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくな  
ります)

1. 次の人は使用しないでください  
(1)本剤または本剤の成分によりアレルギー症状を起こした  
ことがある人。(2)ぜんそくを起こしたことがある人。(3)妊  
婦または妊娠していると思われる人。(4)15歳未満の小児。
2. 次の部位には使用しないでください  
(1)目の周囲、粘膜等。(2)皮膚の弱い部位(顔、頭、わきの下  
等)。(3)湿疹、かぶれ、傷口。(4)みずいしたむし等はたは化  
膿している患部。
3. 本剤を使用している間は、他の外用鎮痛消炎剤を併用しな  
いでください
4. 長期連用しないでください

相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談し  
てください  
(1)医師の治療を受けている人。(2)薬などによりアレルギー  
症状を起こしたことがある人。(3)次の医薬品の投与を受け  
ている人。ニューキノロン系抗菌剤
2. 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があ  
るので、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師、  
薬剤師または登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、痛み、刺激感、熱感、 皮膚のあれ、発屑(フケ、アカのような皮ふのはがれ)、 水疱、色素沈着

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合  
は直ちに医師の診療を受けてください

症状の名称	症 状
ショック (アナフィ ラキシー)	使用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかす れ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の 混濁等があらわれます。
接触皮膚 過敏症	塗布部に強いかゆみを伴う発疹・発赤、はれ、刺激感、 水疱・たれれ等の激しい皮膚炎症状や色素沈着、白斑 があらわれ、中には発疹・発赤、かゆみ等の症状が全 身に広がる場合があります。また、日光が当たった部 位に症状があらわれたり、悪化することがあります。

3. 5～6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中  
止し、この説明書を持って医師、薬剤師または登録販売者  
に相談してください